

2024年度 進路講演会

がんと向きあい40年 がんと人生の本質に迫る

日 時 2024年6月21日（金）15時40分～17時00分
場 所 視聴覚教室
講 師 中村 聡明（なかむら・さとあき）氏 71回生

【講師略歴】

1990年 甲陽学院高等学校卒業
1996年 神戸大学医学部卒業
1996年 大阪大学医学部附属病院 研修医（放射線科）
2002年 大阪大学大学院医学系研究科修了（放射線治療学） 医学博士
2002年 シカゴ大学 博士研究員（放射線腫瘍科）
2005年 大阪大学大学院医学系研究科 助教（放射線治療学講座）
2007年 大阪国際がんセンター 診療主任（放射線治療科）
2012年 京都府立医科大学 特任講師（放射線診断治療学講座）
2015年 関西医科大学 講師（放射線科学講座）
2016年 同 准教授
2023年 同 診療教授

【講演要旨】

がんは長らく日本人死因の第1位で年間30万人以上が、がんで亡くなっています。私はがんの放射線治療専門医として長らくがんと向きあってきました。がん医療には世界中で多くの研究資源が投入されているにも関わらず、人類はなぜがんを克服できないのでしょうか？がん研究の歴史を振り返り、みなさんと一緒にがん医療の本質に迫っていきたいと思います。

後半は関西の4大学医学部に、学生および医師として在籍した経験より「白い巨塔」の内側をお教えします。そこから考察される、あるべき医師像とは、そのためにどんな学生生活を送れば良いのか、そして人生を楽しむ「秘密のキーワード」とは！

医師を目指す人も、そうでない人も、ふるってご参加ください。

（主 催 甲陽学院高等学校）